

令和6年度第1回市川市社会福祉審議会 地域福祉専門分科会	当日配布資料
令和7年3月21日	

相談支援と地域づくりの重なり合い

(補足資料)



県立市川工業高校 りりいふカフェ



相談でつながった人が
地域社会とつながる

(スタッフ・ボランティアが20名程度)

- ひきこもりで人付き合いが苦手な人
→ 米を計量して小分けにする係に
- 家族との関係が悪く、家に居場所がない人
→ 得意なゲームで生徒たちと交流

大人と信頼関係を築き
困りごとの相談へ

(全校約60名のうち40名程度が参加)

- 就職のための運転免許を取るお金がない、外国ルーツの生徒
- 18才を超えて初めて親からの虐待を相談した生徒
- カフェから持ち帰る食料が家族5人の貴重な食事になっていた、困窮家庭の生徒

「あいあいパーク」も双方向の場に

相談でつながった人

ひきこもっている人

人との関わりが苦手な人

性別の違和感を感じている人

DVから逃げてきた人

家族関係に悩んでいる人

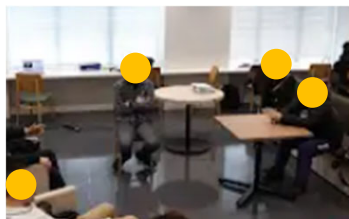
お風呂に入れていない人

生きづらさを
抱えた人が
つながれる場

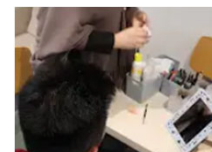
働く障害者が
悩みを話せる場

得意を
持ち寄れる場

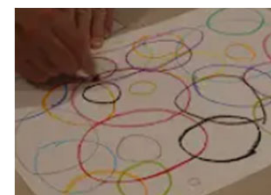
あいあい
パーク



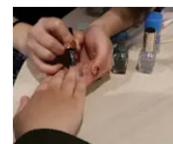
ワーカーズトーク



メイク教室



お絵描き教室



ネイル教室



防災食体験